

## 2019 年度 授業計画(シラバス)

開講時期	1年次前期	科目区分	専門科目
学科名	公務員専攻科	授業形態	講義演習
担当講師	塩川尚文	授業科目名	資料解釈 I
単位数	2	時間数	30
受講生の到達目標	講義範囲内の問題において7割以上の正答を目指す。		
授業概要	統計学の基礎を理解したのちに統計資料の構造や資料上の数字の全体における意味を理解する。実数、割合、構成比を中心に数表の把握に努め、図表では指数、増加率の理解、最後に累積度数、統計、相関について理解する。日常から新聞の表や統計資料などを見てグラフや図表に慣れるようにする。		
授業計画	4月	資料解釈の基礎	
	5月	構成比	
	6月	増減率	
	7月	指数	
	8月	夏期講習(まとめ)	
	9月	直前演習	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
成績評価の方法	科目評価は模擬試験や随時行われる確認テストを100点満点に換算し、以下4段階で評価する。優・・・100～85点、良・・・84～70点、可・・・69～55点、不可・・・54点以下。また出席率、授業態度、提出物に問題がある場合は換算した点数から減算し評価を決定する。		
使用テキスト及び参考図書	判断推理・資料解釈(TAC出版)		
	公務員試験過去問題集(各社)		
学生へのメッセージ	資料解釈はグラフや統計といった数字を扱い、時間をかければ誰でも解ける問題です。ですが試験の時間が限られているため、細かい計算ではなく大雑把な計算または予測がカギとなります。繰り返し問題を解き短時間で解ける力を身に付けていきましょう。		

## 2019 年度 授業計画(シラバス)

開講時期	1年次後期	科目区分	専門科目
学科名	公務員専攻科	授業形態	講義演習
担当講師	塩川尚文	授業科目名	資料解釈Ⅱ
単位数	2	時間数	30
受講生の到達目標	講義範囲内の問題において7割以上の正答を目指す。		
授業概要	資料解釈Ⅰでは統計学の基礎を理解したのちに統計資料の構造や資料上の数字の全体における意味を理解する講義であった。演習問題も比較の出題頻度の高い問題を取り扱った。資料解釈Ⅱでは過去問題を中心にレアケース・難問についても取りこぼしなく得点できるよう指導していく。		
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	資料解釈の基礎(復習)	
	11月	構成比	
	12月	増減率	
	1月	指数	
	2月	総合演習	
	3月		
成績評価の方法	科目評価は模擬試験や随時行われる確認テストを100点満点に換算し、以下4段階で評価する。優・・・100～85点、良・・・84～70点、可・・・69～55点、不可・・・54点以下。また出席率、授業態度、提出物に問題がある場合は換算した点数から減算し評価を決定する。		
使用テキスト及び参考図書	判断推理・資料解釈(TAC出版)		
	公務員試験過去問題集(各社)		
学生へのメッセージ	資料解釈はグラフや統計といった数字を扱い、時間をかければ誰でも解ける問題です。ですが試験の時間が限られているため、細かい計算ではなく大雑把な計算または予測がカギとなります。繰り返し問題を解き短時間で解ける力を身に付けていきましょう。		